

WebSAM

WebSAM ServiceManager

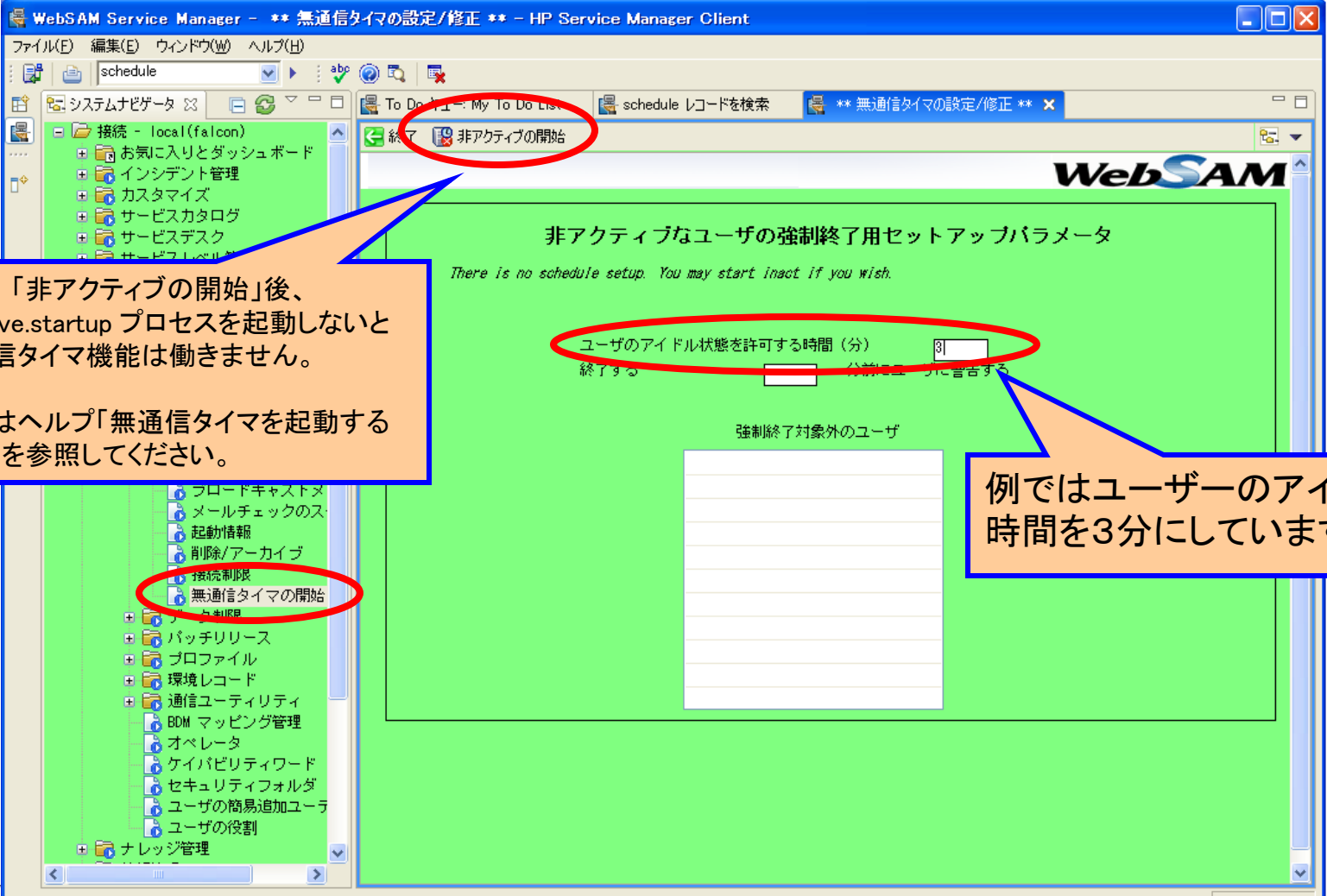
無通信タイマプロセスを自動起動する方法について



事前準備

[システム管理] > [進行中のメンテナンス] > [システム] > [無通信タイマの開始] にて、「ユーザのアイドル状態を許可する時間(分)」の指定等を実施し、**[非アクティブの開始]** をクリックしてください。

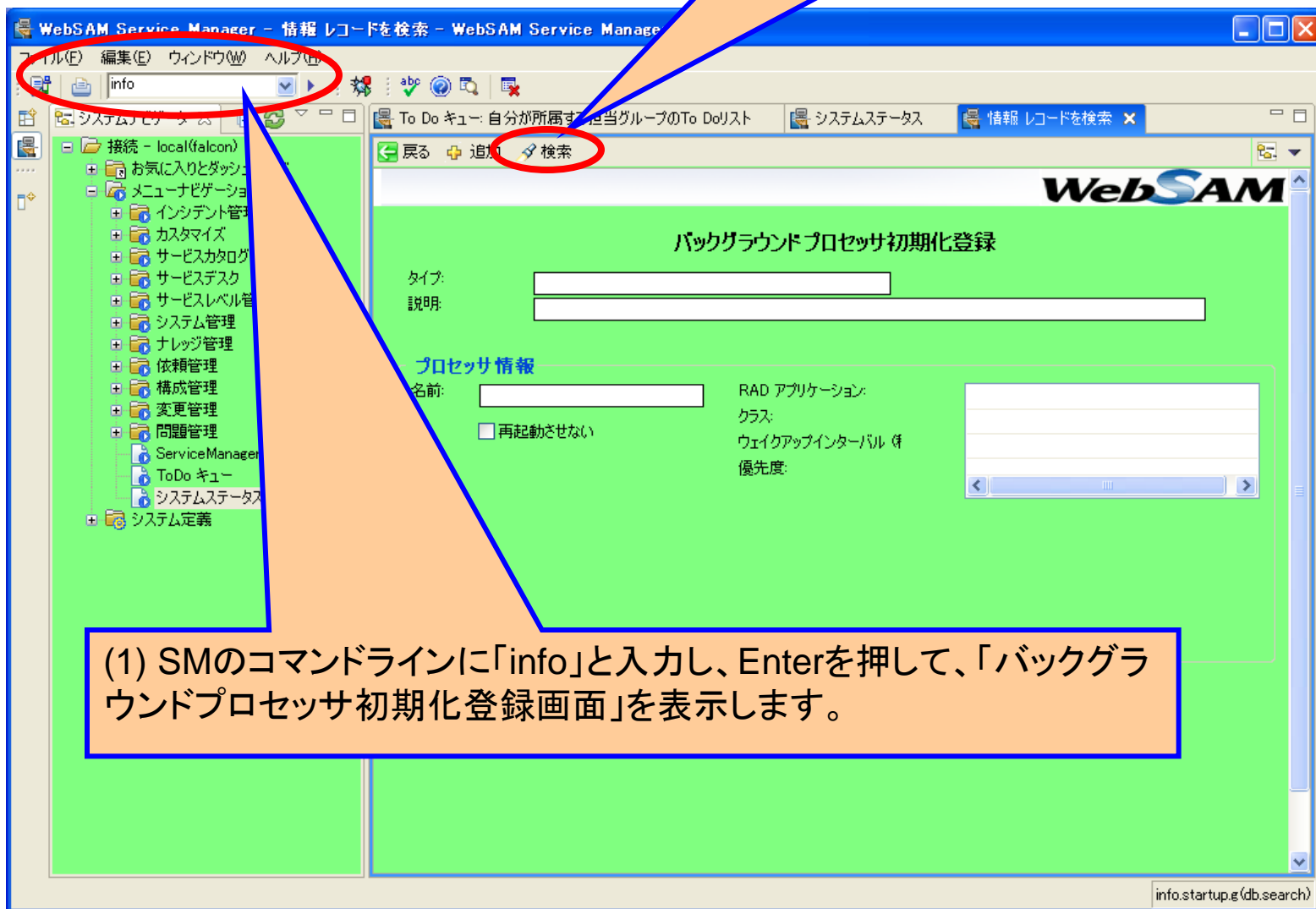
補足: 「非アクティブの開始」後、inactive.startup プロセスを起動しないと無通信タイマ機能は働きません。
詳細はヘルプ「無通信タイマを起動するには」を参照してください。



例ではユーザーのアイドル時間を3分にしています。

1. 予定スケジュールの一覧を表示します

(2) 検索ボタンをクリックします



(1) SMのコマンドラインに「info」と入力し、Enterを押して、「バックグラウンドプロセッサ初期化登録画面」を表示します。

2. 一覧より名前「startup」を選択します。

The screenshot shows the WebSAM Service Manager Client interface. On the left, a tree view shows the system navigation. The main area displays a list of processes under '一括アンロード'. The 'startup' process is highlighted with a red circle. Below the list, there are buttons for 'OK', 'キャンセル', '前へ', '次へ', '追加', '保存', and '削除'. The bottom part of the window shows the 'バックグラウンドプロセス初期化登録' (Background Process Initialization Registration) section, which includes a table of process configurations.

名前	説明
problem	IM alert and message processor
report.startup	report processor
scauto.startup	SCAUTO startup
sceemail.startup	SCEMAIL startup
startup	system startup default

補足:
スケジューラ名や実行するプロセス名等は、ヘルプ「リスト: 予定プロセス」を参照してください。

バックグラウンドプロセス初期化登録

名前	RAD アプリケーション	クラス	ウェイクアップインターバル (秒)	優先度
despooler	scheduler	spool	300	n
report	scheduler	report	60	5
problem	scheduler			

3. スケジューラ「startup」にプロセス名「inactive」を追加します。

下記の設定を追加した後に、「OK」をクリックしてフォームを閉じます。

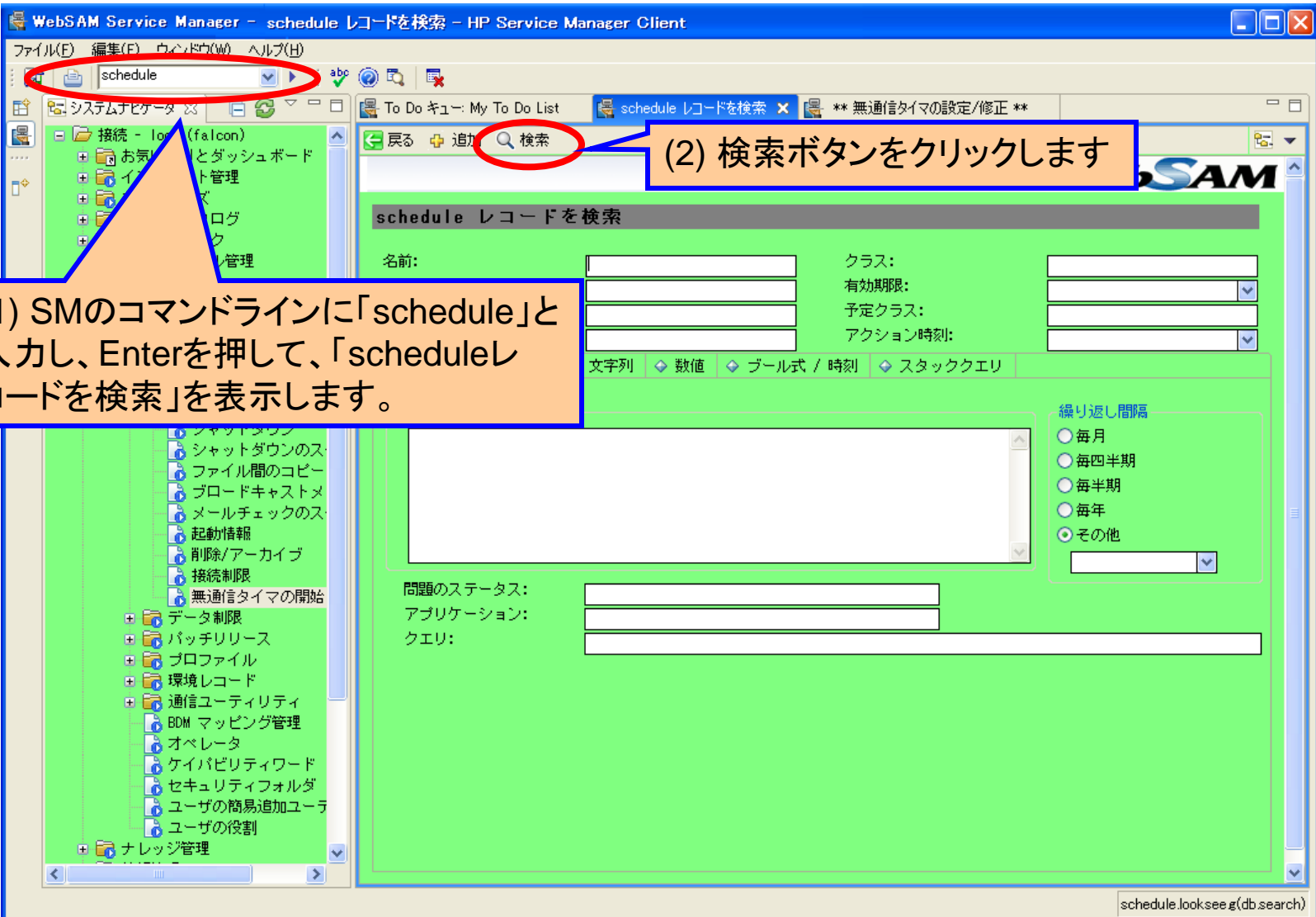
名前: inactive
RADアプリケーション: scheduler
クラス: inactive
ウェイクアップインターバル: 60
優先度: 2

※上記の値は、スケジュール「inactive.startup」(手動で起動していたプロセス)にデフォルトで定義されている値と同一にしています。

プロセス情報

名前: inactive	RAD アプリケーション: scheduler
<input type="checkbox"/> 再起動させない	クラス: inactive
	ウェイクアップインターバル (秒): 60
	優先度: 2

4. スケジュールレコード「Inactivate user after 3 minutes.」の繰り返し間隔を変更します。



WebSAM Service Manager - schedule: 2613625 - HP Service Manager Client

ファイル(F) 編集(E) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

(3)名前:「Inactivate user after 3 minutes.」を選択します。

ID	番号	有効期限	クラス
2495736	Agent	06/04/26 13:48:30	agent
2554586	KMUpdate	12/04/02 16:25:00	KMUpdate
2613625	Inactivate user after 3 minutes.	12/04/02 16:26:31	inactive

(5)「保存」をクリックします。

schedule: 2613625

名前: Inactivate user after 3 minu クラス: inactive
スケジュール ID: 2613625 有効期限: 12/04/02 16:26:31
番号: 予定クラス: アクション時刻: ステータス:

◇ 説明 ◇ JavaScript ◇ 文字列 ◇ 数値 ◇ ブール式 / 時刻 ◇ スタッククエリ

説明

繰り返し間隔

- 毎月
- 毎四半期
- 每半期
- 毎年
- その他

00:01:00

(4)繰り返し間隔で「その他」を選択し、「00:01:00」に設定します。

問題のステータス: アプリケーション: kill, inactive クエリ:

schedule.qbe.g(db.view)

5. スケジューラからの起動確認

SMサーバーのサービスを再起動すると「inactive」が自動で起動されます。
システムステータスで「inactive」が自動起動していることを確認します。

The screenshot shows the WebSAM Service Manager interface. On the left, a tree view shows the system navigation menu with 'システムステータス' (System Status) circled in red. The main area displays a table of active services. The 'inactive' service is highlighted with a red border. Below the table are several control buttons.

コマンド	ユーザ名	プロセス ID	デバイス ID	ログイン時刻	アイドル時
	falcon	2608	Soap-Windows XP	08/10/02 15:35:52	00:00:10
	inactive	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:28	00:00:48
	KMUpdate	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:27	00:01:49
	sync	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:26	00:00:49
	alert	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:25	00:00:48
	ocm	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:24	00:00:48
	contract	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:23	00:00:48
	availability	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:22	00:00:48
	event	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:21	00:00:02
	linker	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:20	00:00:48
	lister	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:19	00:00:46
	marquee	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:18	00:00:18
	agent	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:17	00:00:18
	sla	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:16	00:00:48
	change	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:15	00:00:48
	problem	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:14	00:00:48
	report	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:13	00:00:48
	spool	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:12	00:03:32
	system.start	3072	SYSTEM	08/10/02 15:03:07	00:33:18
	SCAutoListener-12690	4040	SYSTEM	08/10/02 15:03:03	00:33:44
	ThreadControllerId-130...	2608	SYSTEM	08/10/02 15:03:00	00:33:42

無通信タイムが有効な場合、Webクライアントの場合、ログイン中に3分間何も操作を行わないと、自動的にログアウト画面になります。Windowsクライアントの場合、接続が切断されます。

